

なぜふつうの壺つぼに、こんなにも心が震えるのだろう。

ジョルジョ・モランディ

— 終わりなき変奏 —

2015年12月8日[火]—2016年2月14日[日]

20世紀イタリアを代表する画家ジョルジョ・モランディ（1890—1964）の、日本では3度目、17年ぶりとなる待望の個展を開催します。本展では、画家の真骨頂ともいべき、同一モチーフによるヴァリエーション＝変奏に焦点をあて、その終わりなき探求を紹介します。卓上に、壺や容器、花瓶など何の変哲もないモチーフが並ぶ静物画。それらは一見、どれも似たように見えて、大きく違います。作品どうしを見比べることで、それぞれの作品がもつ繊細な魅力を実感していただけることでしょう。



左右とも《静物》1951年 モランディ美術館（ポーロニア）蔵



関連イベント

■記念講演会

①「小説家がモランディを見つけたら — 物語を誘発するアート」
講師：原田マハ氏（小説家）

12月13日（日） 14:00～（約90分）

②「モランディは何を描きたかったのか」

講師：岡田温司氏（京都大学大学院 人間・環境学研究所 教授）
2016年1月10日（日） 14:00～（約90分）

①②いずれもミュージアムホールにて（定員250名）

聴講無料（要観覧券・整理券）

*当日11:00からホワイエで整理券を配布（おひとり様1枚まで）

■学芸員による解説会

12月19日（土）、2016年1月16日（土）、2月6日（土）

いずれも16:00～（約60分）

レクチャールームにて 聴講無料（定員100名）

■ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中の毎週日曜日 11:00～（約15分）

レクチャールームにて 聴講無料（定員100名）

■記念コンサート

12月11日（金） 15:00～（約60分）

アトリエ1にて 入場無料（要観覧券）

出演：フィレンツェ・ピアノ・デュオ

（サラ・バルトルッチとロドルフォ・アレッシンドリーニ）

共催：イタリア文化会館・大阪、アートフュージョン実行委員会

■こどものイベント

*詳しい情報は巻末の「こどもプログラム」欄をご覧ください。

■クリスマスイベント

12月23日（水・祝）

先着500名様にモランディ展の絵葉書をプレゼント。その中から抽選で10名様に出品作品を解説した図録を贈ります。

■和服で無料

1月11日（月・祝）

和服でご来館の方は、本展が入場無料。

観覧料 一般 1,400(1,200)円、大学生 1,000(800)円、高校生・65歳以上 700(600)円、中学生以下無料

*（ ）内は前売および20名以上の団体割引料金（高校生・65歳以上は前売なし）

*障がいのある方とその介護の方1名は各当日料金の半額（65歳以上を除く）

*前売券の販売は12月7日（月）まで。会期中は販売しません。